

看護・介護、教育現場で即役立つ!



負の感情(不安・不満・怒り・悲しみ・葛藤 etc) との上手な付き合い方と スタッフ・学生への支援の仕方

「NLP(神経言語プログラミング)」と「コーチング」のエッセンスを活用して変化・成長を促進

今どきの学生・スタッフが主体的に取り組めるように!
日常業務、授業・面接などよくある場面を例に!

大澤貴子氏 コーチンググループOsawa代表/看護師
国際コーチ連盟プロフェッショナル認定コーチ
NLPラーニング認定プラクティショナー

27年間の看護師経験を持ち、チームリーダー、教育委員、副師長を経験。スタッフからやる気や力を引き出す大切さや喜びと同時に難しさを感じ、コーチングを学ぶ。2009年に「コーチンググループOsawa」を設立。医療・介護を中心に研修を実施するほかリーダー・管理職向けにセミナーを実施している。

福岡 20年 9月5日(土) 日総研 研修室(第7岡部ビル) [3]

東京 20年 10月3日(土) 日総研 研修室(廣瀬お茶の水ビル) [2]

※東京地区は4月19日(日)から10月3日(土)に日程変更になりました。

[講義時間] いずれも10:00~16:00

参加料 税込
一般 19,000円 会員 16,000円
※会員は日総研雑誌(定期刊行物・会員制)の年ぎめ購読者です。
※昼食代は含まれません。昼食は各自でお持ちください。
※ご参加いただくには事前のお申し込みが必要です。※最少催行人数12人。

プログラム

- 避けられない負の感情をどのように捉え、どのようにつきあっていくか?
- 負の感情の耐性を高める基本的行動
 - まずは負の感情の正体の理解に努める
 - 負の感情の役割を発見する
 - 「自分とは違う他者を理解する」と決意する
- 負の感情の上手な付き合い方~3ステップで学ぶ
 - ステップ1: 負の感情を感じたらまずすること
 - ステップ2: 「今の」自分の状態を把握する
 - ステップ3: 自分にできる行動を自ら選択する
- パフォーマンスを上げるための技術
- 負の感情を抱えたスタッフ・学生への支援
 - 1) 負の感情を抱えたスタッフ・学生にかかわるための基本スキル
 - 2) 日常の業務場面でできること 3) 面談、面接を上手く活用する
 - 4) 「状況別」「場面別」支援・かかわり方の具体策
 - ミスをして落ち込んでいる ●業務、授業についていけない
 - 能力が伸び悩んでいるように見える
 - 主体的に取り組めていない ●指示や命令をする場面
 - 報告を受ける場面 ●その場で出た事例
- 負の感情を抱えたスタッフ・学生を増やさないためにできること

このセミナーの詳細はインターネットで検索!

日総研 14920

検索

関連雑誌

隔月刊誌(定期刊行物・会員制)

「実践能力」を育む教育研修と指導スキル

A4判 128頁
入会金 3,000円
年間購読料 22,650円
(税込)

看護人材育成

1部頒価 3,775円
(税込)

8-9月号特集

- 負担↓教育効果↑ 現場事情にマッチした
新人看護師への指導・評価・フォロー
- どう指導する? わかってますか?
看護研究・事例研究の支援のコツとポイント

次世代に、あなたの想いを残しませんか。

看護と介護に特化した
「自作の本」のお手伝いを始めました。

いつでも、どこでも日総研スタッフが、
イメージ&費用のお話をお伺いします。

日総研 **接遇大賞** 優れたサービス
取り組みを表彰

事例発表会は3月予定。応募は9月30日まで。

取り組み事例の紹介記事はこちら

接遇大賞

検索

お問合せ
ご注文

TEL: 0120-054977

URL: www.nissoken.com

日総研

検索